

ココ
日本で土肥だけ

白びわ狩り開催!

30分間食べ放題

(持ち帰り不可)

とき / 5/27(土)・28(日)、29(月)
6/3(土)・4(日)・5(月)

※開園時間は、10時～15時30分(受付:10時～15時)

※雨天中止および白びわが無くなり次第、閉園となります。

ところ / 恋人岬隣 白びわ園
(伊豆市小下田198-1)

料金 / 大人2,000円
小学生1,000円
未就学児は無料

ココでしか味わえないワケ!

白びわは、果肉が白っぽく果汁たっぷりで、とっても甘いのが特徴です。しかし、収穫時期が5月下旬～6月上旬(1～2週間)と期間が短く、また、人肌のように柔らかくとても傷つきやすいことも特徴です。そのため、市場性に乏しく、まさに、ここ土肥地区でしか味わうことのできないものです!

幻と呼ばれるワケ!

資料によると、明治10年、時の県知事が中国洞庭湖畔の洞庭院で白びわを見掛け、その美味しさを賞して種を持ち帰り、県下13郡に配布し、栽培を試みたが、実を付けたのは伊豆市土肥地区(旧土肥町)だけでした。

明治36年5月には、知事の内意により天皇に献上して賞を拝しました。また、第50回全国植樹祭(平成11年に旧天城湯ヶ島町で開催)の時、再び陛下に献上しました。

しかし、戦後のミカンの好景気におされ、また昭和34年の伊勢湾台風により壊滅的な被害を受けて以来、『幻の白びわ』と呼ばれるようになりました。

この白びわは、全国でここ土肥地区にしかなく、現在では、一部農家が生産しているだけの希少品です。

*ご来場の皆様をお願い【新型コロナウイルス感染拡大防止対策】

- ・以下の症状のある方はご来場をご遠慮ください。
発熱(37.5°以上)、頭痛、せき・のどの痛み、嗅覚・味覚の違和感、倦怠感など
- ・混雑状況によっては、入場制限をさせていただく場合がございます。